

暮らしを守る 4名の日本共産党市議団を



核兵器廃絶平和都市宣言

2025年12月議会では、日本共産党が粘り強く要求してきた「立川市核兵器廃絶平和都市宣言」が、市議会において全会一致で可決されました。

市民の願い実現
なにより暮らし

日本共産党



戦争反対、9条まもれ

アメリカ・イスラエルによる無法な戦争、高市政権の改憲はじめ「戦争する国づくり」は許せません。

日本共産党は、104年前の党創立以来、国民主権と反戦平和をつらぬいてきた政党として、平和を求める国民と連帯し、憲法改悪を許さないたたかいの先頭になって奮闘します。

力を合わせがんばります

内政でも外交でも高市政権の行き詰まりは深刻です。市民のくらしと平和をまもる先頭になってきた立川市議団と力を合わせてがんばります。

山添 拓

参議院議員(東京選挙区)



プロフィール |

国立市生まれ。
都立第五商業高校卒。
家族の介護、障害のある方や高齢者の在宅介護、老人保健施設で働く。

2014年初当選で立川市議3期(文教委員、環境建設委員、総務委員長、厚生委員など歴任)

好きな食べ物は蕎麦、気分転換は掃除。

若木さなえ事務所 |
立川市西砂町6-55-7
042-560-9557
wakakisanae@gmail.com

活動地域

柏町、西砂町、
一番町、上砂町、
砂川町

若木さなえ

公共交通充実を

立川市内でも深刻なバス路線の減便・廃止に対する国の支援について、2026年4月、山添拓参議院議員と国交省から聞き取りを行いました。



暮らしを守る

国の物価高対策は不十分だとして、党市議団は2025年12月3日、酒井市長に物価高騰等から市民の暮らしを守る緊急対策を申し入れました。

立川民報

日本共産党立川市委員会が若木さなえさんの政策と見解を発表しました。
2026年5-6月号外 発行 | 立川民報社 | 立川市上砂町3-20-1

若木さなえ

わかき早苗

立川市議会議員

日本共産党

介護18年、市議3期12年
生きづらい社会を変えたい



6.21 立川市議会議員選挙

「市民が主役」
このことを胸に
いつも活動を
してきました



困ったときに、安心して相談できる立川市へ

介護の現場で18年間働き、市政に送り出していただいて以来、3期12年。

命と尊厳を最優先にとりくんできました。困窮、DV、パワハラ、虐待など、様々なご相談を頂くなかで、「誰にも相談できなかった」「自分が悪いと思っていた」など、孤独に困難を抱え、自分を責めている方が少なくありません。

みなさんの声で「困った時に、安心して相談できる立川市」に変えます。

アメリカの無法なイラン攻撃は許せません。

憲法9条をいかした外交で平和をつくりましょう。

立川から戦争ストップの声を発信します。

若木さなえ、がんばりました!

交通不便地域・移動手段の確保

砂川地域の移動手段確保を求めつづけ、買い物や通院などの移動を支える「地域内交通」支援制度が創設されることになりました。

学童保育の増設

「学校のそばに学童クラブ」をと求めつづけ、西砂学童保育所の定員増、9小地域に増設、2小地域に増設されます。

「介護」現場の人材確保支援

誰もが老いた時に必要な「介護」現場の課題を議会で繰り返しとりあげ、事業所の運営費助成や、人材確保のための研修・資格取得費用の支援等が実現しました。

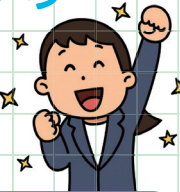
GLP・モーター問題の意見書採択

GLP 物流倉庫・データセンター計画で、交通渋滞や排熱による温暖化など、住民の不安の解消を質問。
2025年3月、国に対し生活環境保持やエネルギー管理などの法整備を求める意見書を提案、全会一致で採択。

平和といのちが一番!

若木さなえはみなさんと一步一步

立川市では
日本共産党が与党だから
市政が動く



がんばります!!



4年前にかかげた公約つぎつぎ実現

- 小中学校給食の無償化** 2024年から実現
子ども食堂補助も
- 補聴器の購入補助制度** 2024年から実現
1人4万円の補助
- 公契約条例** 市の事業で働く労働者の賃金確保と、働きやすい職場環境づくりへ。2025年から
- 物価高騰対策** 電気・ガス等の給付金、経営改善緊急支援金、保育施設・介護サービスへの補助

物価高騰・資材不足から暮らしをまもる

- 制服や修学旅行・卒業アルバム代の無償化を進めます
- ごみ袋代を値下げします
- 75歳以上で必要な方にタクシー券配布します

交通不便解消、高齢者等の移動手段の確保

介護・保育・福祉等の現場での待遇改善と人材確保

GLP 物流・データセンター計画による住民不安の解消。計画の縮小を求めます

基地被害から市民を守る。米軍横田基地のオスプレイ配備撤回

自然環境を大切に砂川地域のまちづくりを進めます

市民の声で動き始めた立川市
みなさんと力あわせ、**もっと前へ**